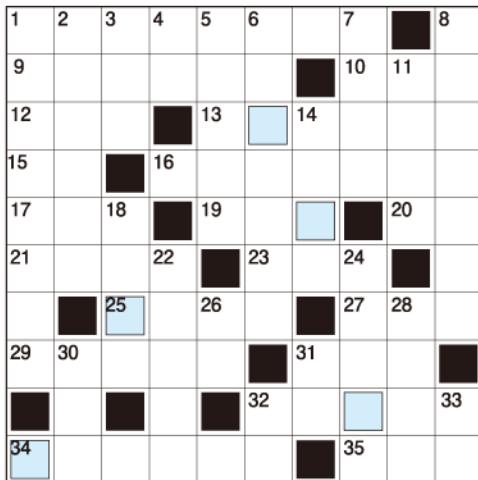




## クロスワードタイム

■〆切:2月13日(金) ■宛先:mail → info@nikkenkyo.jp はがき → 〒169-0075 新宿区高田馬場1-31-16 守山ビル3F 日建協クロスワード係

**ヒント: 見れたかな?**



### ヨコのカギ

- レンタル用に作られた、カラオケ装置を備えた部屋。
- アニメ「宇宙戦艦ヤマト」が目指した架空の惑星。
- 衣服と夜具。
- 小柳ルミ子のヒット曲「○○○花嫁」。
- NHKの連続テレビ小説「花子とアン」で、主人公の父親 安東吉平を演じた俳優。
- 陸地が海・川・池などの、水と接する所。
- 植物の茎や根が横軸方向に大きく成長すること。
- 機械や設備などの、賃貸。一般には長期のものという。
- 弓を持つ手「ゆみて」の音便で、左手の異称。
- ベートーベンの交響曲第五番の通称。「命」。
- 韓国の俳優ペ・ヨンジュンの日本での愛称。
- ある距離を走ったりするのに必要な燃料の量。
- 海苔をご飯のおかずにして弁当の略語。
- 雷鳴をもとなつ激しい雨。
- 建物の改裝や衣服の仕立て直しなど。
- 一時に短時間眠ること。
- 昔の時刻の名。今の午前4時および午後4時ごろ。
- 相手もいないのに、一人で意気込むこと。
- 物事の程度。ほどあい。

### タテのカギ

- 江戸時代以降に発達した、本膳を簡略にした料理。現在では、酒席に出される上等な料理の称。
- 演劇・映画などの最後の場面。
- 「野人」の愛称で知られる、元サッカー日本代表選手。「○○雅行」。
- 筋肉を骨に付着させる仲介をしている強力な結合組織。
- 釈迦がその下で悟りを開いたとされる、インド原産の木。
- 長寿で、めでたいことのたとえ。「○○○○亀は万年」。
- 電気回路の開、閉または切換える用いる器具。
- 物質を構成する分子・原子の不規則・無秩序な微視的運動。
- その程度ならよしとして、許して受け入れること。
- オランダで最も水路と橋の数が多い場所です。
- 「青春デンデケデケデケ」や「松ヶ枝町サーガ」の作品で知られる、芦原すなおの長編小説。「○○○○自伝」。
- 1992年からこの名称になりました。「千葉ロッテ○○○○」。
- 古代エジプトでは王・妃の墳墓として建設された建造物。
- 2011年に実写ドラマ化された、「はやく人間になりたい」というセリフが有名なアニメ。「妖怪人間○○」。
- 室内や屋内を英語でいう??
- 山のその部分。
- 漢字に基づいて作られ、用いられるようになった、日本独特的音節文字。
- 英語で、現在、たった今、の意を表す語。
- 普通とはようすが違っていること。不思議なこと。

## Vol.803クロスワード 正解と当選

答えは  
「ニシリケイ(錦織圭)」でした。

カ イ キ ゲ ッ シ ヨ ク ブ ワ  
サ ジ カ ゲ ソ ロ ツ ケ  
イ ヨ ブ ゲ ド ク ツ キ マ  
ホ ウ シ ノ ク ジ ダ ク ワ エ  
ウ キ ウ キ ハ カ イ リ  
チ シ ブ タ ケ ツ シ ツ エ  
キ ョ ク ロ ナ ブ ャ キ グ リ  
ブ ウ タ ウ タ イ ブ ア ラ  
ニ ブ ビ ブ ロ ニ リ カ イ ロ  
シ ャ レ フ ウ ブ ク リ コ シ

もや  
舫 い

寒い季節になりました。予報では例年並みの寒さだそうです。私の出身地では積雪がほとんど無く、数年に1度雪が積もるか積もらないか程度で、子供の頃たまに雪が積もると喜んでいたものです。数年前、転勤で雪国へ赴任することになり、今まで経験したことのない冬の厳しさを感じることとなりました。赴任した現場の近隣に有名な白川郷がありましたので、どれくらい雪深いところであるか想像がつくと思います。

日々の生活で雪が降り続くと大変だったのは、朝。現場まで自動車通勤をしていたので通常より一時間は早く起きて車や駐車場に積もっている雪を除雪しなければ車を出すことも出来ません。街の車道は融雪装置があったので安心して運転できましたが、街を出てしまうと融雪装置は無くなってしまい滑りやすい路面なので気を抜けない運転を強いられます。現場に到着すると事務所や駐車場の除雪が必要で、日中少しでも気を抜いてしまうと事務所の屋根上はあつという間に1mくらい雪が積もってしまいました。特に困ってしまったことは事務所の水道だけでは

なく仮設トイレの下水の部分まで凍ってしまったことです。これは本当に困りました。仕事を終えアパートに帰り着くと今度はアパートの前の除雪。ほぼ毎日、朝から夜まで雪と付き合う生活で、雪に不慣れな私にとって大変つらい日々が続きました。地元の方は幼少の頃から雪に慣れているからなのか、当たり前のように雪と共に生活をっていました。雪国で暮らししている人には心底、頭が下がります。私の住んでいたところは春夏秋冬が豊かで、食事は美味しい、景色も抜群で雪さえなければ一生ここに住んでもいいかなと思える大変良いところでした。

今回、初めて雪国での生活を送りましたが、それまでは雪の大変さを知識では理解していたつもりでしたが、実際に生活してみて理解したことが多くあり何事も経験しないと物事の本質がわからない、経験することが重要ということを実感しました。今は雪を気にしなくてすむ暖かいところに住んでおり、腰の弱い私にとって大変有難いと日々感じています。(緑の6)

## 編集後記

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いします。

年末年始はゆっくり静養できましたでしょうか。さあ、気持ちを切り替え、2015年をスタートしましょう!

さて、今号では新年恒例の加盟組合代表者による今年の意気込みを掲載しています。今年は書き初め風に漢字一文字を書いてもらい、その文字を選んだ思いを語ってもらっています。みなさんの組合代表者は何という漢字を書いていたのでしょうか。その思いを胸に、一致団結して組合活動を推進していきましょう。

また、前々号(9月号)「女性技術者の意見」、前号(11月号)「建築(民間)提言」に続き、「土木(公共)提言」の内容を掲載しています。これら提言については加盟組合の企業経営者とも意見交換を行っており、その内容も今号に掲載しています。それぞれの記事をご覧いただければ、建設産業の魅力を向上させたいとの思いは労使とも同じであると感じとってもらえたと思います。

その他、日本代表としての日建協議長のB.W.Iでのスピーチや私たち労働者を守る労働法の紹介など、今回のCompassも盛りだくさんの記事を掲載しています。

機関誌「Compass」は、皆さんのニーズを反映しながら今後も作成していきます。より多くのご意見をお待ちしております。